

# みなしご通信

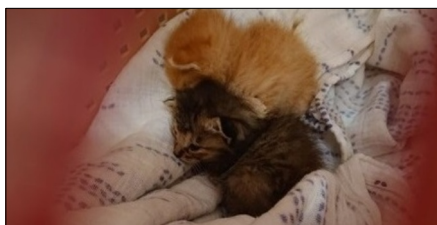


## 子猫わんさか 睡眠と栄養を

広島県の全センターから猫全頭引き出しを行っている犬猫みなしご救援隊広島本部には毎年4〜7月、乳飲み子や離乳前の子猫たちがわんさか(写真上) やつて来ます。殺処分をなくすため全頭引き出す!と言ってもダラダラ引き出すわけにはいかないのでそれと同時にここ数年、各センターには地域猫の事業化などの要望を提出したりなんやかんや役人たちのケツもしつかり叩いてきました。

広島の場合《待てない》県民性があるので日本いち悪い行政を甘んじて続けていたわりになんだか《拍子抜けするぐらい》日本いち悪い行政からの脱却も早くて行政初のTNRの実行や地域猫の事業化など動物愛護行政がここ3年ほどで一

気に進んでいきました。一昨年と去年では1年間の猫の収容数が1000匹も減りましたし去年の4月と今年の4月のたった1カ月だけでも乳飲み子の持ち込み数が50匹減、全頭引き出しを始めて6年目となる広島市のセンターともなると2018年4月は61匹だったのが2019年4月はたったの18匹。3分の1まで減少しました。ちなみに去年は5月が281匹、6月



が520匹でした。殺処分ゼロを急ぐあまりにセンター&保健所が「持ち込みを拒否すること」は【問題を先送りしているだけ】なのでいざれ大きなツケが回って来ると私なんぞは懸念します。持ち込み拒否などしないで広島県の各センターみたいのうちのような愛護団体や個人の活動家の方々に全頭引き渡ししながらTNRを続けて地域猫化を当たり前にし《ごく自然に》持ち込み数の減少を図ることこれこそが殺処分ゼロに向かう最善策と私は思います。そのためには広島の役人たちのように強い気持ちを持ってどんだけガタガタ言われようと地元の

団体を信じて地元の団体と手を組んで《事を前に進めていくべき》だと思えます。『この程度の私のこんな破天荒なやり方に広島県も広島市も呉市も福山市もよく目をつぶってついて来てくれたなあ』と正直私はそう思いますよ。その結果が大幅な苦情の減少と持ち込みの減少につながっているわけですが乳飲み子育成エリアに今の時点でザックリ150匹ぐらいセンターから来た子がいいます。ロイカナ子猫ミルクを1回で500g使うんだそう。熱湯でミルクを作つて水を張ったボールと重ねて粗熱を取つてそれを冷めないように保温ボトルに入れてこれまた冷めないように10ccずつ哺乳瓶に入れて与えています。エイデン&アネイのモスリンコットンが大活躍(写真中)。人の手によつて母猫から離された赤ちゃん子猫に良質な眠りを提供するためには良質なものでくるむべきです。

離乳期の子猫にはロイカナマザー&ベイビーキャットムースにLリジンを混ぜて与えています。持ち込まれる子はたいがい目がグジュグジュです。私は強気なので『センターに持ち込んでもらつてよかったじゃん!うちに来たならこんな猫風邪すぐに治るし』と思います。実際これぐらい(写真下)なら2〜3日で治るしね♪目がグジュグジュになるのはアミノ酸不足だと私は思います。すなわち栄養不足母猫が餌やりから安価な国産フードを与えられていたのではしょう。猫の餌代をケチらないでほしいです。私は保護された子だからこそ食べ物のない野良生活を送っていた子だからこそうちに来たからには体にいいものをタンマリと食べさせたいと思つているので今も昔も一貫してロイヤルカナンです。それにプラスしてうちでは必須アミノ酸とかタウリンとか、弱っちい子にいいだろうと思うものはなんでも試しています。

# マダニ大嫌い

マダニは猫も犬も人間も殺します。人間の場合は専門外なのでよくわかりませんが犬や猫の場合はバベシアと言う原虫が赤血球の中に寄生し溶血性貧血になり気づいたときには手遅れ：になります。私なんかは猫エイズや猫白血病よりこのバベシアの方がよほど怖いのです。世の中からマダニを撲滅するために散歩する愛犬にマダニ駆除薬を滴下してください！犬猫みな



【誕生日な人間と鹿】5月14日は田原&UPAの誕生日。きつとUPAは「お母さんと同じ誕生日なら良かったのに」と思っているんじゃないかな(笑)「ワシ

しご救援隊がTNRをする場合、ノミ・マダニ駆除薬は3カ月有効なブラベクトを使っていきます。もちろん有効期限が長い分、薬代はお高くなりますけど3カ月も有効だというのは外で生きていかなばならない野生猫にとっては大きな利益となると私は思います。

## 猫の幸せ条件

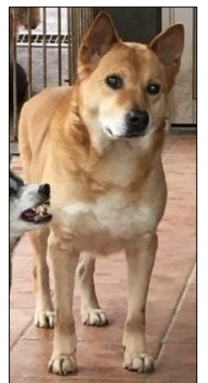
猫は基本親切な生き物なので他の猫をイジメたりはしません。もし猫同士のケンカが起きるとしたらそれ

ら〜今日5月14日生まれのB型同士」と田原くん。つてどつからUPAがB型だという意見になるんじゃないや？UPAは私と同じO型のはずじゃ！って私も私じゃ(笑)この調子のいい顔。ただいま21時を回ったあたり、もちろん飲んでます。UPAちゃん嫌がりまくつとるじゃん！なにはともあれ生まれてきてくれて「ありがとう」私は心からそう思っています。

は「生存競争」《縄張り争い》が原因。うちみたいに何百匹もの猫がいても全員不妊されていて良質の食べ物をふんだんに食べることができいつでも自由に安全な寝床で寝られるとケンカなんて起きません。みんなのんびりと過ごしています。不妊手術・良質な食べ物・安全な寝床。この3つを与えるだけで猫は快適に生きることができのです。

## ボサ待ってて

中型雑種犬のボサは2014年まで東京都内で日の当たらない庭の片隅のコンクリートに1mのクサリでつながれっぱでウン〇が堆積しハエが飛び交うようなところで飼われていました。立てないぐらい痩せていました。来て半年もしないうちに元気になり1年もすると面影もないぐらい丸々した体になり毎日楽しく暮らしてました。こゝゆゑ子は不思議と手がかからないいい子で、問題を起こしたことなど一度もありません。



その後なぜか右耳だけが垂れたりしていかにも私好みの超・雑種のかわいい感じになりました。

争いごとを好まないボサは誰とでも仲良く寝て遊んでほんとうに菩薩そのものの生き方をしながら食べる量が少しずつ減っていきキレイに上手に枯れて行きうちに来て丸5年が経った日ついに彼岸へと戻って行きました。私もいざれ行くけえそれまで隣の席は空けていてくれ。その時はお前がうちに来たあの雨の夜の話をしよう。私とボサだけの秘密の話じゃ♪

## 今後の予定

7月9日||山口武雄獣医講習会  
▼21日||みなしご庵IN鹿兒島

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人(特定非営利活動法人)  
**犬猫みなしご救援隊**  
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊  
〒731-0234  
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2  
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ  
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる  
**かざして募金**  
JAPANGIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。  
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。